

## 茂原市学校再編に関する住民意見交換会 議事録

### 【五郷小学校】

- 日 時：令和3年5月12日（水）19：00～20：00
- 場 所：五郷小体育館
- 参加者：10名
  - ・ 審議会委員 2名
  - ・ 事務局 17名

教育長	内田 達也
教育部長	中村 一之
教育部次長（教育総務課長）	佐久間 尉介
学校教育課長	金澤 勤
学校教育課主幹	宮内 智之
教育総務課長補佐	小安 宏尚
教育総務課学校再編推進室長	大橋 康博
教育総務課総務係長	吉野 司
教育総務課学校再編推進室主査	石田 卓也
教育総務課総務係副主査	太田 智弘
教育総務課学校再編推進室主事	紺野 晃弘
教育総務課学校再編推進室	深山 秀樹
教育総務課学校再編推進室	狩野 久志
防災対策課長	小久保 堅
企画政策課長補佐	永棟 圭介
都市建設部次長（土木建設課長）	白井 高
土木管理課用地管理係長	関 友和

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 茂原市の学校再編について 事務局にて資料に基づいて説明
- 4 意見交換

（以下、意見交換）

住 民 南中学校の土砂災害防止法の指定（レッドゾーン・イエローゾーン）にかかる対策はあるのか。

大橋室長 ハード対策については必要であると考えている。国や県の補助金の利用が可能かなどの調査を行っている。土地のほとんどが民有地で地権者も多い。崖に対する事業を行うとなると、多額の費用や地権者の同意も必要である。まずは、どのような対策が最も適当であるか。庁内協議や現地調査などをしながら進めていきたい。

住 民 この話は南中学校の生徒、保護者等は知っているか。

大橋室長 南中学校の保護者には指定されることについて、令和2年10月30日に通知を出してある。

- 住 民 通達して、何か反応はあったか。
- 大橋室長 学校の方に当時聞いたときには、特に連絡等は入っていないという話であった。
- 住 民 移転する側の早野中学校の保護者に先に説明をし、新しい生徒を迎える側の南中学校の保護者への説明が十分ではないような気がする。
- イエローゾーンにかかる校舎は、生徒が入る教室があるのか。
- 大橋室長 1階の部分で特別支援学級が少しかかる。
- 住 民 そういう学級は、別の離れた場所に移転するのか。令和8年度には、早野中学校の生徒が南中学校に異動するとクラスが必然的に増えてくる。それでもクラス教室は足りるといふことか。
- 大橋室長 教室数は足りるといふ見通しである。避難の体制については、特別支援学級を他の場所に移すかについて学校内で協議したが、職員室から近い方がよいといふことで、現状の位置を考えているといふことであつた。
- 住 民 県内他市のアンケート結果を載せてあるが、前向きな内容のアンケート結果だけと思ふ。マイナス方向のアンケート結果を見せてほしい。
- 大橋室長 この資料は、WEBページで公開されている県内の勝浦市のものを抜粋して載せている。これ以外のものについては、承知してないような状況である。
- 司 会 データは、特に良いところをかいつまんで特段出したものではない。（公開されている内容を見ただけであれば確認できる。
- 住 民 直近で統合した富士見中と西陵中の生徒の意見を知りたいが、そのようなものはあるか。
- 大橋室長 西陵中と富士見中の統合に関しては選択制をとり、最後9名の生徒が最終的に富士見に行くといふようなスタイルになつたので、この件についてアンケート調査は行っていない。二宮小学校と緑ヶ丘小学校は、児童数がそれぞれいる中での統合で、こちらについてはアンケートを実施した。統合前と、そして統合後といふことで、今後やっていく予定である。
- 住 民 どのような意見があつたか。小学生なので中学生と違ふところでどういった意見があつたのか教えてほしい。
- 大橋室長 勉強に関すること、友達に関することについて、とても楽しみであるとか、少し楽しみであるとかといふところが、大きくプラスに出ている。何か不安なことがあるか、困っていること等あるかといふ質問に対しては、緑ヶ丘小の児童はほとんどないが、二宮小の方は、70%ぐらいあるといふ結果になつている。今後の変化もアンケートをしながら見ていく。
- 住 民 統合時期について、令和8年4月1日までに統合するといふことは、決定といふことでいいか。
- 佐久間次長 学校再編審議会からは現在の案といふ形で示されている。皆様のご意見をお伺いしたいといふことで今回開催している。まだ確定ではない。
- 住 民 早まる可能性もあるといふことでいいか。子供たちが主役なので、来年からでも再来年からでの統合でも良い。できるなら早く、子供たちに南中に行くよ

という心の準備をさせたいと思っているので、その可能性というか、先行きと  
いうのはどういう予定か。

佐久間次長 現段階で学校再編審議会から出された意見を本日お話させていただいて  
いる。本日の意見を学校再編審議会へ報告し、審議していただき、答申を出して  
いただく。その後の最終的な決定は、教育委員会で市長部局と連携を取りなが  
ら決めていくので、必ずしも令和8年ということになるわけではない。

住 民 それを決めるのはいつか。

佐久間次長 スケジュール的には、この後、再編審議会を催して、6月中に答申をいただ  
く予定になっている。その後、市役所の中で第二次実施計画を作成して、8月  
の終わりか9月には実施計画を作成したいと考えている。

住 民 8月末までに、統合の時期を決めることでいいか。

大橋室長 現段階では、審議会に今回いただいたご意見を報告する。すると現在は、令  
和8年4月1日までに統合となっているので、まずそこが変わるのか、現在の  
ままで答申が出されるのか、まず1点目としてここが変わるタイミングにな  
る。もう一つとして、答申の内容が、統合時期を決定してくるのか、それとも  
令和8年4月1日までに統合の状態であるのかということになる。更に計画  
で、どのように位置づけるのか、現状ではどちらの方法も考えられると思う。

住 民 諸課題、諸問題があり、それをクリアしないと統合できないのは十分わかっ  
ているが、子供のことなので、確実にその時期までに統合するというのを示す  
べきだ。本納小と新治小の変更ありの理由を知りたい。

大橋室長 第5回審議会ですべて具体的な学校再編案が示された。その後に住民意見交換会を  
やる予定であったが中止となった。それに伴いスケジュールの変更があった。  
スケジュールの変更があった段階で、全体的に計画策定までが遅れ、統合する  
ための時間の確保が難しくなり、最終的に統合時期を遅らせる形となった。

住 民 中止になった理由は、このコロナの関係なのか。

佐久間次長 コロナの関係である。新治小と本納小の場合は、通学のスクールバスとかの  
関係が出てくる。これらを考慮すると、令和4年の統合が事務上でも厳しい。

計画自体は、8月の後半に確定になる予定。その後、議会の方に（条例を）  
かける。そこで仮に反対というような形で意思表示をされると、この計画がこ  
のままの形ではいなくなるということである。

住 民 議員さんによって早まる可能性はあるのか。

佐久間次長 議員さんによってというよりも、こちらの計画に基づく条例をご可決いただ  
ければということになる。

住 民 早野中学校は小学生ではないので、スクールバスはないと思うので、今の理  
由からいくと、大丈夫なのかなと思う。しかし、市議会議員の方の影響にも、  
随分左右されるということか。

大橋室長 計画の中で最終的にはその統合時期を、まず教育委員会の方で決定する。そ  
の後に、統合時期の条例を議会に出して、これは設置条例の関係ですが、その  
設置条例を議会で議決を得て、統合が確定するという形になる。

- 住 民 通学路の問題、狭いところも多いと思う。南中学校まで通うとなった場合、なかなかの距離があると思うが、通学路の整備は何か進んだ点があるか。
- 白井次長 通学路の整備については、現在、「サトペン」の交差点改良事業を千葉県の方で取り組んでいるが、そこから「びいの」の交差点に向けて、一部区間にセンターラインが入ってないような状況があるので、統合時期に間に合うように、歩道を整備するような計画で調査を行っている。
- 住 民 中学生は基本スクールバスはなし、自転車での通学が基本か。
- 大橋室長 中学生については自転車通学になる。
- 住 民 本納中学校はすごく広いが、自転車通学か。
- 大橋室長 そのとおりである。
- 住 民 例えば統合が決定すると、何年前にアナウンスされるのか。
- 大橋室長 アナウンス時期までは決定していない。しかし、西陵中等の準備委員会を考えると、準備に2年間程度あった方が適当であると考えている。ただし、最終的に条例が可決され統合時期が決まるので、その辺のバランスもある。計画の方向性については、当然計画ができた時に、皆さんにお示しする。
- 住 民 来年4月から南中と統合することということもあるか。議会のせいにするわけではないが、大人の諸事情で子供たちが影響を受けると思う。やはり子供が主役なので、そこをきちんとしておかないといけない。
- 大橋室長 来年4月の統合というご意見ですが、これは準備に時間がないかなという考えである。そういったご意見があったことは審議会に上げさせていただく。準備委員会についても、条例制定前に準備委員会を立ち上げるというやり方もある。